

たまで箱

令和5年
6月定例会
令和5年8月1日発行
NO.71

～たまな市議会だより～

- も P2～3 …… 定例会報告
- < P4 …… 委員会審査
- く P5～9 …… 一般質問15名
- じ P10 …… 意見交換会
- P11 …… 先進地視察レポート
- P12 …… 議員力アップ研修会



表紙イラスト:「タマにゃんとスイカ割り」 玉名女子高等学校 ビジネス科アニメデザインコース3年 ^{いけだ あんな}池田 葉奈 さん
玉名で暑い夏を楽しもうという思いで描きました。私にとっては高校最後の夏。玉名でたくさん思い出をつくりたいです。

議案の審議結果

全会一致で承認、可決、同意した議案

議番号	議案名	議番号	議案名
議第38号	専決処分事項の承認について 令和4年度玉名市一般会計補正予算(第10号)	議第51号	玉名市過疎地域持続的発展計画の変更について
議第39号	専決処分事項の承認について 玉名市税条例の一部を改正する条例の制定について	議第52号	工事請負契約の変更について
議第40号	専決処分事項の承認について 玉名市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	議第53号	工事請負契約の変更について
議第42号	専決処分事項の承認について 令和5年度玉名市一般会計補正予算(第1号)	議第54号	人権擁護委員候補者の推薦について
議第43号	令和5年度玉名市一般会計補正予算(第2号)	議第55号	人権擁護委員候補者の推薦について
議第44号	令和5年度玉名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	議第56号	人権擁護委員候補者の推薦について
議第45号	令和5年度玉名市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	議第57号	人権擁護委員候補者の推薦について
議第46号	令和5年度玉名市浄化槽整備事業特別会計補正予算(第1号)	議第58号	人権擁護委員候補者の推薦について
議第47号	令和5年度玉名市水道事業会計補正予算(第1号)	議第59号	陸合財産区管理委員の選任について
議第48号	令和5年度玉名市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	議第60号	陸合財産区管理委員の選任について
議第49号	玉名市附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	議第61号	陸合財産区管理委員の選任について
議第50号	玉名市重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	議第62号	陸合財産区管理委員の選任について
		議第63号	陸合財産区管理委員の選任について
		議第64号	陸合財産区管理委員の選任について
		議第65号	工事請負契約の締結について
		議第66号	工事請負契約の締結について
		議第67号	工事請負契約の締結について
		議第68号	工事請負契約の締結について

賛否の分かれた議案

議案	議員名																議決結果								
	大野豊重(自友)	中村慎吾(新生)	浜田繁次郎(新生)	瀬崎剛(創政未来)	田浦敏晴(第二新生)	山下桂造(自友)	立川信之(第二新生)	坂本公之(第二新生)	吉田真樹子(創政未来)	一瀬重隆(自友)	北本将幸(創政未来)	多田啓二(創政未来)	松本恵二(自友)	徳村登志郎(公明党)	西川裕文(第二新生)	江田計司(新生)		近松恵美子(新生)	前田正治(共産党)	作本幸男(新生)	森川和博(無党派)	中尾嘉男(第二新生)	田畑ひなこ(無党派)		
議第41号 専決処分事項の承認について 玉名市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (賛20、反1)

※新生…新生クラブ/第二新生…第二新生クラブ/自友…自友クラブ/創政未来/無党派…会派に属さない議員

陳情・請願 審議結果

件名	所管委員会	委員会結果	本会議最終結果
請第1号 物価高騰から生活を守るため最低賃金の大幅引上げと全国一律化を求める意見書の提出に関する請願	建設経済	不採択 (賛成少数)	不採択 (賛成少数)
令和4年陳第4号 政務活動費の使途基準運用指針と収支報告書の審査事務の見直しに関する陳情	議会運営	不採択 (賛成少数)	不採択 (賛成少数)

人事

★人権擁護委員候補者の推薦 ひさだ 久田、ふみえ 史枝、あしむら 芦村、しんや 伸也、おがた 緒方、さなみ 眞美、てらおか 寺岡、かずお 和夫、りゅう 笠、てつろう 哲郎	(敬称略)
★陸合財産区管理委員の選任 まえかわ 前川、みつぎ 三樹、にしむら 西村、すみお 澄雄、やまもと 山本、はるお 治夫、さかぐち 坂口、くにとし 邦利、まつの 松野、しんじ 眞治、なかはら 中原、ただし 忠士	

全国市議会議長会から表彰



前田議員

森川議員

全国市議会議長会第99回定期総会において、自治功労者として前田正治議員(議員25年以上)と森川和博議員(議員20年以上)に表彰状が贈呈されました。表彰状の伝達は、6月定例会閉会日(6月30日)に議場において行いました。

令和5年 第2回定例会(6月)

会期 6月5日▶6月30日 26日間

決定した主な事業

- 1 LPガス使用世帯支援事業…………… 1億1,689万円
(物価高騰の影響を受けたLPガス使用世帯への支援)
- 2 物価高騰重点支援給付金事業…………… 2億9,025万円
(住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり3万円を給付)
- 3 新型コロナ対策農林水産業支援事業…………… 1億2,672万円
(畜産飼料及び農業用被覆資材の高騰により生産コストが上昇する農家に対する経営支援及び3戸以上の農家が組織する団体への機械・設備等導入に対する支援)
- 4 農水産業燃油価格緊急補填事業(農業)…………… 7,000万円
〃 (水産業)…………… 400万円
(施設園芸及び漁業経営セーフティネット構築事業加入者対象)
- 5 暴風雪による海苔養殖場被害に伴う漁業者支援事業補助金…………… 1,424万円
(1月暴風雪による海苔養殖場被害に伴う網や支柱等の購入に対するもの)



▲暴風雪被害を受けた海苔養殖場



討論 私はどう考える!!

議第41号 国保税の課税限度額引き上げ

原案反対 前田 正治
国保税は、他の健康保険と比べて家計の収入に占める負担割合が大きい。今回の条例改正で、課税限度額(後期高齢者支援分)が2万円引き上げとなり更に負担が増えることには反対である。

令和4年 政務活動費の使途基準運用指針と 陳第4号 収支報告書の審査事務の見直し

原案賛成 前田 正治
昨年12月から継続審査をしており、陳情の趣旨については願意妥当と判断し、部分的に使途基準の見直しを行った。結果としてこの陳情を不採択とすれば、改善を図った事実とつじつまが合わず、採択すべきと考える。

請願1号 最低賃金大幅引上げと全国一律化

原案賛成 山下 桂造
普通に働けば人間らしい生活ができるような最低賃金額の引上げと全国一律化は必要不可欠。そのためには、地域経済を支える中小企業等に対する財政措置や法整備を国や政府に働きかけるべき。

原案賛成 前田 正治
最低賃金は、国民全体の生活水準を下支える重要な役割があり、生計費は全国でそれほど差はないため、地域間格差を是正すべき。低迷する経済の活性化に向け、市民の声を代弁した請願内容に賛成する。



委員会審査

予算決算委員会 6月22日(休)

LPガス使用世帯支援事業

質問 支援事業の補助期間と値引きの確認方法は

答え 補助期間は今年の1月から9月を想定している。これは、国のエネルギー対策としてガソリンや都市ガスの補助時期に合わせたもの。今回は、県のLPガス協会を通して契約世帯へ現金給付(口座振替)する。なお申請の際は、直近1か月分の領収書を添付して協会へ申請することとなる。

いずれも旅館ホテルのウェブサイトなどで販売。
※ヘルスツーリズム：旅行を楽しみながら、健康増進を図るもの。

▲普賢岳や有明海を一望できる、草枕温泉でんすいの展望サウナ



自分たちの足元にある地域資源をビジネスに変えていく

質問 地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業とは

答え 天水地区をモデルに、地域の環境・経済・社会をより良くするため、身近な地域資源を活用したビジネスや事業展開に向けた土台づくりを行うもの。地域の担い手を育成し、地域の活力を最大限に発揮できるように、持続可能な組織づくりを目的としている。

まちなか未来プロジェクトで研修へ

質問 先進地を選ぶ際の基準は

答え 候補自治体は、東日本2か所、西日本1か所。選定基準は、本市が目指すまちづくりに特化した自治体。①駅を中心としたまちづくりに取り組む。②エリアプラットフォーム*を作っている。
*エリアプラットフォーム：行政・学識者・商工団体・金融・市民団体など様々な方が集まる会議の場。

サテライトオフィス等の進出を支援

質問 サテライトオフィス等進出支援補助金等の内容は

答え 市外から進出入居する企業へ、1企業につき100万円を支給。その他、誘致ツアーの実施等に1,200万円、空き店舗改修費用等に5,400万円を計上しており、雇用拡大や地域活性化を図る。(国の交付金1/2)

公立保育園ICTで業務改善

質問 改善される業務は何か

答え 出席状況の管理や、保護者との双方向の連絡、緊急通報、給食の献立の配信によるアレルギー対策などがある。



インバウンド効果に期待

質問 ヘルスツーリズム*の旅先として選んだ2か所、決め手は何か

答え 癒しと食のツアーに焦点をあてたもの。①蓮華院誕生寺はガイドブックにない秘密のパワースポット。②天水地域からの絶景を眺め、サウナを体験し、食を楽しむツアー。

公立保育園ICT化の予算は

質問 購入する物品に対して予算額が倍以上あるが

答え 見積もり金額で予算を計上している。入札をかける段階でおそらく下がると考える。

出産子育て応援給付金

質問 応援給付金はどの段階で支給されるのか

答え 妊娠の届け出時点で5万円(出産準備金)、出生届けを出した時点で5万円(子育て応援給付金)を支給する。

総務委員会 6月23日(金)

五名市過疎地域持続的発展計画の変更について

質問 今後も計画の変更はあり得るのか

答え 今回の変更は、当初の計画になかったものを提案している。今後も盛り込むべき事業が出てきた場合、随時変更する予定である。

工事請負契約の変更について

質問 漁港のしゅんせつ土砂の処分場の変更の経緯は

答え 昨年10月の台風で、処分場の護岸の一部が崩壊したため、護岸の補修工事が行われていたが、復旧作業が間に合わないとの申出があり、処分場を変更することとした。

建設経済委員会 6月26日(月)

最低賃金大幅引上げに関する請願

内容 請願内容は、最低賃金を1,500円以上に引上げ、全国一律化を求める意見書を国に提出するもの。反対討論があり、国の方針は、一過性ではない構造的賃上げの実現に取り組むことに加え、全国平均を時給1,000円に引上げる方向性を強く示している。よって状況を注視すべきとの内容であった。

文教厚生委員会 6月27日(火)

中学生年代のクラブチームの現状は

質問 クラブチームの発足数(スポーツの種類ごと)は把握できているか

答え すべての把握は出来ていないが、地域移行コーディネーターが各中学校を回り、部活動指導者に聞き取りやアンケートを実施しながら、把握に努めている。

中学校部活動地域移行の現状は

質問 中学校部活動地域移行検討委員会の議論では、部活動から社会体育への移行は、どの程度話が進んでいるのか

答え 実質的に移行が出来そうところも何か所かあるため、保護者への説明なども考慮したうえで、9月ぐらいから、種目ごとに順次移行していきたい。

多田隈啓一議員 (創政未来)

質問 小中学校の防犯対策・侵入者対策強化のため、早急な防犯機器の配備が必要では

学校は安心して学べる場所であればならない。そのためには、学校管理者が具体的な防犯対策を講じることが大切である。命を守るための防犯機器(ネットランチャー・防犯盾・催涙スプレー等)を早急に配備しては。

教育 必要な設備は、学校と十分に協議し、補助事業を活用し整備に努めていく

小中学校の防犯対策状況は、ネットランチャーや防犯盾の配備はしていないものの、催涙スプレー、さすまた、警棒、ヘルメット等を配備し、不審者侵入防止策を講じている。また、学校ごとの取組として、危機管理マニュアルの再点検や教職員の対



応力向上を目指す研修等の開催を行っている。
防犯対策の整備に補助事業等を活用し、真に必要な防犯機器等の配備を進めていく。



吉田真樹子議員 (創政未来)

質問 熊本地震以降、雨漏りが続く伊倉小学校の校舎。安心安全確保のため、早急な解決策を

熊本地震から7年が経過しても、いまだに教室と階段の雨漏りが続いている。学校は安全で安心な場所であればならない。事故等を未然に防ぐため、危険箇所を点検把握し早急な対応を求める。

教育 雨漏り箇所を特定できる有効な手段を見つけ、解消に繋げたい

伊倉小の雨漏りは、階段の天井と教室の一部で発生している。調査や補修を行っているが、現状の調査方法では雨漏りの原因を特定できず、解消には至っていない。今後、雨漏り箇所を特定できる有効な手段を見つけ、可能な範囲での雨漏り解消を行う。次に小中学校の危険箇所は、市職員に



▲伊倉小の雨漏り対策
よる目視確認や学校からの随時連絡により把握し、優先度の高いものは可能な限り対応している。今後も危険箇所把握に努め、適宜必要な補修等を行っていく。



浜田繁次郎議員 (新生クラブ)

質問 教育環境の整備は丁寧かつ早急に。豊水小と大浜小の統合はいつになるか

両小学校の児童数と学級数の現状は。また、豊水小においては複式学級での授業が行われているが、その課題は何か。さらに、今後両校が統合するまでの具体的なスケジュールと新しい学校づくり委員会の役割は。

教育 新しい学校づくり委員会を設置し、令和7年4月開校を目指して準備を進める

大浜小の児童数は、128名の6学級。豊水小の児童数は、44名の4学級で4学年が複式学級。複式学級では、担任が2学年を交互に指導し、人間関係が固定されがちで、団体競技ができてくのが課題。6月に豊水小の学校運営協議会・PTA三役から、大浜小との統合を急いでほしいとの要



▲豊水小複式学級の授業風景
望があり、今後、住民の声を聞き、新しい学校づくり委員会を設置し、令和7年4月開校を目指す。委員会では、学校の名称、校歌等、開校に向けた基本的な事項を協議する。



中村 慎吾 議員 (新生クラブ)

質問 地域防災の要である自主防災組織。その概要や組織への支援策は
近年、地震や豪雨の発生で甚大な被害が出ており、本市においても大雨や台風の影響で避難所開設の回数も増加している。自主防災組織は、地域防災の要と考えるが組織の概要や組織への支援策を問う。

総務部長 258行政区のうち183行政区で組織し、防災意識の啓発と費用を支援している

自主防災組織として活動する地域の世帯数を、市全域の世帯数で割った世帯力パー率は83.2%である。組織の活性化に向け、県の自主防災組織活動支援員や市職員が、地域に即した防災講話を行うことで、防災意識の啓発に努めている。また、費用面の支援では組織に対する補助金を活用でき



▲真剣に取り組んだ防災訓練の様子

る。これまでの実績は、避難訓練等の防災活動に約48万円(49件)。ヘルメット等の防災資機材の購入に約485万円(49件)、で、引き続き活用促進を行っていく。



その他の質問

- 天水中学区の学校再編

北本 将幸 議員 (創政未来)

質問 こどもまんなか社会の実現に向けた取組強化を

4月からこども家庭庁が創設され、こどもまんなか社会への取組が強化される。市としても子ども・若者・子育て当事者の声を聴く取組強化と、現在実施中の玉名未来づくり研究所の活動を拡充しては。

市長 関係各課や関係機関と一層の連携を行い、切れ目のない支援を行っていく

令和5年4月施行の「こども基本法」に基づき、対象となるこどもや子育て当事者等の意見を広く聴取し施策に反映させるため、Webの活用も含め様々な方法を検討していく。また、玉名未来づくり研究所の活動に加えて、まちなかの商業施設に若者の居場所をつくり、若者が地域に触れ、考



え、行動する事業や高校生の探求活動などを展示する事業予算を今議会に計上しており、こうした活動を通じて、若者の声を聴いていく。



その他の質問

- 公共施設の包括管理業務委託

松本 憲一 議員 (自友クラブ)

質問 困窮する農水産業。今後も支援継続が必要不可欠と考えるが

コロナ禍やロシアによるウクライナ侵攻の影響による生産資材等の高騰は、農水産業の経営を直撃。販売価格への転嫁が難しい生産者にとって、物流業界の2024年問題も迫り、経費はかさむばかり。生産者側に立った継続的な力強いサポートが必要と考える。

市長 きめ細かく速やかな支援は重要であり、真に必要とされる支援を展開していく

これまでも、国、県からの予算を積極的に活用し、様々な独自支援策に取り組み、多くの生産者や関係者の方々から一定の評価をいただいている。全国に誇れる産地としての持続的な発展に必要な予算



措置や追加的支援事業の構築等に対処したい。一方で、他産業の持続化や市民の皆様の豊かな生活のための支援も必要なことから、それらの優先度を踏まえた財源の確保に努める。



その他の質問

- 天水地区の過疎対策の進捗状況と今後

徳村 登志郎 議員 (公明党)

質問 災害時に電源がなければ災害対策本部は一切機能しない。非常用電源確保の現状は

災害対策本部が設置される本庁舎と一次避難所の非常用電源確保の現状は。また、今年5月に完成した熊本県防災センターとの連携は。

総務部長 非常用電源を備え、本庁舎は72時間以上の電源を確保

本庁舎及び一次避難所となる施設には非常用発電機を備え付けている。機器点検と燃料の確認等を施設ごとに適宜実施することで、非常時の電源確保対策を行っている。災害対応の本部となる本庁舎は、72時間以上の電源確保が可能となっている。また、県防災センターとの連携は、ネット回線だけでなく多様な手段を用いてお



▲熊本県防災センター内の災害対策本部

り、連絡手段の断絶が起こらない仕組みである。各種防災関連システムを活用し、県と市で双方向の情報発信・収集が可能であり、災害対応の連携を図っている。



その他の質問

- 自治会等のデジタル化
- 熱中症対策の推進
- お悔みコーナー導入

瀬崎 剛 議員 (創政未来)

質問 まちなか未来プロジェクトの推進に大きな期待。まちなかの賑わいを取り戻せ

以前賑わっていた商店街もシャッターの下りた店舗が目立ち、夜間は人通りも少なく閑散としている。旧庁舎跡地や旧公立玉名中央病院跡地の利活用、J.R玉名駅周辺の再整備には大きな期待が寄せられている。ランドデザインの策定はいつになるか。

建設部長 まちなかの賑わいを再生するランドデザインは、令和6年度の完成を目指す

現在、庁内20課から職員42名で構成する「まちなか未来プロジェクトチーム」で、各課が抱える課題の抽出、本市の現状や将来について議論・検討を進めている。今後は、チーム内に道路などのインフラ整備・



▲取り壊し予定の旧公立玉名中央病院。今後の賑わい創出に期待

公共施設などの複合化・魅力発信などを検討する分科会を設置し、年度内には、ランドデザインの素案を策定し、令和6年度の完成を目指す。官民一体となり、スピード感をもって取り組んで行く。



その他の質問

- 玉名いだてんマラソン

立川 信之 議員 (第二新生クラブ)

質問 統合予定小学校の新校舎建設には、関係住民の意見を十分に反映させて

天水中敷地内に建設される統合予定小学校。その業者選定方法や今後のスケジュールは。また、学校関係者や住民の意見は基本設計にどう反映していくのか。

教育長 学校づくり委員会の意見を参考に、地域、学校、保護者からの声を大切に進める

小学校の基本設計は、本年度5月に条件付一般競争入札で業者を選定し契約を行った。今後は、学校づくり委員会の意見を参考に校舎等の配置計画案の検討を進める。また、施設の管理や整備等に関することは、学校運営協議会の承認が必要で、設計の段階で学校運営協議会委員、学校長、現PT



◀ 統合予定小学校は天水中の敷地内に建設予定

A役員に加え、開校後に通学する児童の保護者から幅広い意見を聴取し設計に反映させていきたい。



質問 せつがくの遊歩道。いつもきれいな状態にして、市民や観光客を誘客したい

繁根木川遊歩道は、平成22年から市が維持管理しているが、昨年12月に国土交通省によって土砂撤去などが行われ一部通行可能となったものの、状態が良いとは言いがたい。今後の維持管理のあり方は。



▲立願寺橋下流側の遊歩道。草が生い茂っています

建設部長 河川管理者の国土交通省と連携し、適正な維持管理を行い、環境美化に努める

この遊歩道は、国土交通省との協議により除草・土砂撤去などの維持管理を本市で行っており、草刈りには地元からも協力を得ている。しかし大雨のたびに水没し土砂が堆積するなど、その対応に苦慮している。遊歩道は、市民や温泉客にとって貴重

な散策路等にもなるため、今後は定期的なパトロールや除草・土砂撤去などを行う。河川管理者である国土交通省とも連携し、適正な維持管理による安全の確保や環境美化に努めていく。



その他の質問

- 転入者への市民サービス向上
- 玉名市景観計画

質問 活発な企業誘致活動の成果に敬意。産業団地の現状と今後は

玉名三ツ川産業団地の造成工事と企業の進出状況、団地内のインフラ整備として立地企業が取り入れる水と排水はどうなるのか。また、今後の企業誘致活動をどう展開するのか。



▲三ツ川産業団地区画分譲図

産業経済部長 全9区画中、6区画に5社の企業が予約済。今後も積極的な誘致に取り組む

9区画を2工区に分けて工事が進んでおり、1工区は、2区画及び調整池で7月に完了。2工区は、残り7区画があり、令和6年3月竣工を目指す。企業の進出状況は全9区画中、6区画に5社の企業が予約済である。取水は上水道もしくは地下水となる。排水は、各企業で処理後に調整池を通して河川へ放流されるため、周辺環境に影響

を及ぼさないよう規定遵守に努めてもらう。企業誘致は、昨年度から首都圏や関西方面への企業を積極的に訪問し、今年度から県大阪事務所に職員を派遣して適宜情報共有を図りながら推進している。



その他の質問

- 少子化対策

質問 規格外のミニトマト、廃棄はもったいない。大切な資源として有効活用すべき

生産されたミニトマトは、そのすべてが市場に出るわけではない。形がいびつなもの、若干の傷があるものは規格外として相当量が廃棄され、もったいない。フードロスを減らすため、その処分状況と活用事例は。



▲規格外のミニトマトは、加工品などに変わります

産業経済部長 生産者による無人販売や、ジュースなどの加工品として活用されている

規格外になる主な原因は、ハウス内の温度が高温になる今の時期の湿気や湿度等により、多量の水分を吸い上げ実も勢いよく肥り、皮が破れてしまうことによるもの。これら出荷できないミニトマトは、知人への配付や生産者自ら消費するなどされ、または、

農地へのすき込み処理が行われている。また、活用事例は各々の生産者による無人販売や、加工用として流通するのが一般的。商品化される多くはジュースやドライフルーツ、ジャム等の加工品となっている。

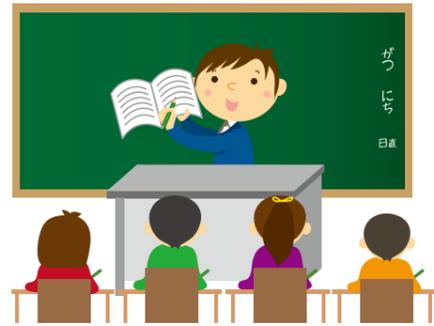


その他の質問

- 高道小学校児童の登下校

質問 特別な支援が必要な児童生徒が自立するために市としてどう支援を行うか

文部科学省の調査では、通常学級において特別な支援が必要な児童生徒は8.8%に上る。特別支援教育の充実を図り、支援が必要な児童生徒が自立できるようにすることが肝心。市として特別支援教育支援員をどう活用していくのか。



教育部長 児童生徒の一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な指導及び必要な支援を行う

支援を要する児童生徒についての情報を共有し、より細やかな支援ができるよう市教育委員会は、特別支援教育支援員を配置し支援が必要な児童生徒を担当の先生とともに指導にあたっている。さらに、特別支

援教育コーディネーターを担う先生が中心となり、校内委員会などで情報を共有し効果的で効果的な最善の支援が行われている。



質問 空き家取り壊し等の補助金を増額し、危険な老朽空き家を減らせ

市内の空き家数は、平成20年から10年間で960戸増加し4,410戸と増加傾向。放置された空き家は、倒壊の危険性だけでなく、ごみの不法投棄など景観にも悪影響だ。危険空き家除却実績(令和元年~)は、目標の7割弱。補助金を増額し、除却を推進すべきでは。



▲早めの対策を呼び掛けるチラシ

建設部長 より多くの方が活用できるよう交付金等の予算確保が第一である

平成30年度に創設した、玉名市老朽空き家等除却促進事業補助金制度への相談件数は年々増加しており、令和4年度には年間25件の目標に対し、目標を超える申請がされている。しかし、国の交付金の関係で、うち一部を令和5年度に持ち越している状

況。このことから、より多くの方が活用できるように、まずは除却に対し交付金等の予算確保が第一であると考えている。



その他の質問

- マイナカードに関するトラブルや健康保険証の廃止に関する問題
- 自衛官募集における対象者情報の提供

質問 旧庁舎や旧公立玉名中央病院の跡地、新玉名駅周辺の活用について、早急にビジョンの提示を

新庁舎開庁から9年、新玉名駅開業から12年が経過。活用事業については、各種団体や跡地活用検討委員会から答申や要望等が数多く出されているが、いまだ市の具体策は提示されていない。これ以上先送りせず活用事業のビジョンを市民へ示すべき。



▲にぎわいを生み出す目標エリア

建設部長 まちなが未来プロジェクトで、中心エリア一体のランドデザインにより提示する

ランドデザインの策定は、令和6年度の完成を目指し、行政・学識者・商工団体・金融・市民団体などが集まる会議の場「エリアプラットフォーム」を設置し、庁内のプロジェクトチームと共に連携を図り進め

て行く。また、JR玉名駅周辺では、民間団体によるにぎわい創出である「エキマチかたろうピクニック」や「玉名未来づくり研究所」が活動しており、市民との対話を重視し高校生らの声を取り入れ進めていく。



その他の質問

- TSMC効果と台湾スタートアップ事業

委員会 先進地視察レポート



4月27日 予算決算委員会 (委員22人)

【天草市】

◎テーマ「予算決算委員会の運営」

玉名市議会では、昨年11月29日に予算決算委員会を設置し各定例会において審査を行っているが、委員会に付託された案件の審査（質疑～委員会討議～討論～採決）にとどまっておりの後の展開はまだ協議中の段階である。今回、平成28年度から取り組んでおられる天草市議会予算決算委員会におけるその後の運営を学び、本市議会においてもより充実した予算決算審査となるよう取り組んでいきたい。

天草市議会の取組事例

- ①審査終了後の委員間の自由討議
- ②「決算に係る意見・要望」の取りまとめ
- ③決算審査における重点審査事業
- ④議会改革調査特別委員会での再検討

5月17日～18日 議会広報広聴特別委員会 (委員8人)

【兵庫県西脇市】

◎テーマ「『議会と語ろう会』の取組」

◎テーマ「議会だよりの編集」

【兵庫県丹波市】

◎テーマ「市民との意見交換会」

◎テーマ「議会だよりの編集」

「市民との意見交換会」の取組は、交換会で出された意見や提案等を再度議員間で討議して、重要な事柄は常任委員会に提出し、さらには議員による政策提言や市執行部へ提出するなど、交換会を一過性のものにせず市民の声を大切に扱っており大変参考になった。

また、議会だよりモニター制度（読者モニター）を導入し、市民が議会報編集に参画することで議会に関心を深めてもらう取組をされていた。広報広聴活動は、市民との接点であると改めて認識し、今後の委員会活動を推進すべきと意を新たにしたい。

5月22日～24日 議会改革推進特別委員会 (委員8人)

【長野県伊那市】

◎テーマ「高校生の議会傍聴、高校生との意見交換会」

地域の宝である子どもたちに地域の未来を考える機会をつくり、地域の将来を支える人材を育成するための取組がなされていた。

【長野県駒ヶ根市】

◎テーマ「市民と議会の意見交換会」

意見交換会実施要領を作成し、要領に基づき、常任委員会ごとにテーマを設定し意見交換会が行なわれている。

市民の声をどのように政策提言につなげていくか、仕組みや課題などを学ぶことが出来た。今後、議会として、どのように市民からの意見を政策につなげていくのか考えていくことが必要。

行政視察の受け入れ状況

期日	視察者	人数	内容	対応した課
4月26日(水)	米子市議会 会派:自由創政	10人	議会災害対応基本計画について	議会事務局
5月9日(火)	袖ヶ浦市議会 建設経済委員会	8人	6次産業の取組について	観光物産課
5月10日(水)	高萩市議会 文教厚生委員会	5人	学校適正規模・適正配置の取組・小中一貫教育について	教育総務課
5月11日(木)	岡崎市議会 会派:公明党	3人	鳥獣被害対策について	林務水産課
5月15日(月)	南さつま市議会 産業厚生委員会	10人	フードバンク玉名と地域との連携について	くらしサポート課

JCI 玉名青年会議所との意見交換会 VOL.2

議会広報広聴特別委員会

令和5年4月21日、市庁舎にて第2回目となる意見交換会（榑岡大輝理事長ほか5名出席）を開催しました。

今回は、玉名青年会議所から事前に市政に関する質問を出していただき、それに対して各委員が調査したことを回答するという方法で実施しました。

人と文化を育む地域づくり

- 1 子育て支援の充実をお願いしたい
- 2 オーガニック給食は、現実的に可能か
- 3 スポーツ施設

便利で快適な都市づくり

- 4 マクドナルド店舗前の渋滞解消
- 5 新玉名駅周辺の今後の開発
- 6 玉名駅通り、旧庁舎跡地等

玉名青年会議所からの質問



- 7 TSMC 関連企業の進出による玉名市への波及効果

- 8 議会委員会にはどのようなものがあるか

賑わいと活力ある産業づくり

議会に関すること

第2回目の意見交換会を開催して

- 吉田委員長の感想 -

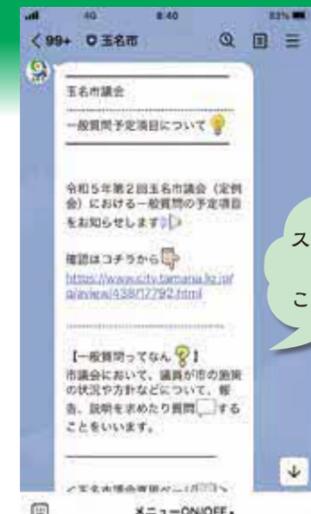
8つの質問に対し、各委員が市の現状を再確認し細かいところまで回答することができたと思う。ただ、質問事項は出席されたメンバー以外から出されたものもあり、こちらから回答した後の意見交換まで発展できなかったことは残念であった。今後は、回数を重ねながら市民の皆さんの声を市政に反映できるような意見交換会を目指したい。

みんなの議会 LINEでもっと身近に

6月定例会から、一般質問の予定項目がいち早く分かるよう、玉名市公式LINEにて一般質問の掲載情報を通知することとなりました。

公式LINEの登録がまだの方は、この機会にぜひ友だち追加をお願いします！

玉名市公式LINE 登録はこちら



スマートフォン画面表示はこんな感じです

議員力アップ研修会報告

開催日：5月19日（金） 場所：市役所本庁舎4階

講師：台北駐福岡経済文化弁事処長（総領事）**陳 銘俊** 氏

演題：「台湾経済発展の原動力」



今回は、台湾の半導体製造企業であるTSMC（台湾積体電路製造）が熊本県に進出すること、また、玉名市としても「台湾スタートアップ事業」を展開していることから、陳処長を招き台湾と日本（熊本）との関係性を改めて研究することを目的に開催しました。

なお当日は、陳氏の令夫人である鄭静敏氏及び台北駐福岡渉外課長 洪育欽氏も同席されました。

陳氏が日本と台湾の架け橋となるべく日々奔走されている姿に感銘を受けた。今後の日本と台湾の経済発展のためには、より深い結びつきが必要であり、議員個人としてもできる限り継続的な交流を深めたいと感じた。
(浜田 繁次郎)



陳銘俊氏 略歴

- 1964年3月、台湾東部の花蓮県生まれ。
- 台湾外交部入省後に慶應義塾大学、大阪外国語大学に留学されており、日本語は大変堪能。
- 台湾駐日代表の補佐官、駐ボストン経済文化弁事処の副処長、総統府機要室長を経て、2021年10月から現職。

議会の主な動き

4月	21日	議会広報広聴特別委員会意見交換会
	27日	予算決算委員会行政視察
5月	10日	玉名市水産連絡会議
	17～18日	広報広聴特別委員会行政視察
	19日	議員研修会
	22～24日	議会改革推進特別委員会行政視察
	25日	議会広報広聴特別委員会
6月	29日	議会運営委員会
	2日	有明広域行政事務組合臨時議会
	5日	6月定例会開会
	16・19・20日	一般質問
	22日	予算決算委員会
	23日	総務委員会
	26日	建設経済委員会
	27日	文教厚生委員会
	30日	6月定例会閉会
	7月	5～7日
6日		玉名市玉東町病院設立組合議会

9月定例会スケジュール

開始時刻 10:00

8月 25日(金)	議会運営委員会
9月 1日(金)	開会
11日(月)	一般質問
12日(火)	一般質問
13日(水)	一般質問
14日(木)	一般質問
15日(金)	予算決算委員会
19日(火)	予算決算委員会
20日(水)	予算決算委員会
21日(木)	総務委員会
22日(金)	建設経済委員会
25日(月)	文教厚生委員会
29日(金)	閉会

※都合により変更になることがあります。

議会広報広聴特別委員会

(委員長) 吉田真樹子 (副委員長) 坂本 公司
(委員)
大野 豊重 中村 慎吾 浜田繁次郎
山下 桂造 立川 信之 前田 正治

編集後記

また暑い夏がやってきました。さて、玉名の初夏を彩る「花しょうぶまつり」が終わり、夏真っ盛りの8月5日には、草枕温泉を会場に「天水町夏祭り」が開催されます。アットホームな夏祭りですが、露店も地域の方々がボランティアで開店し、花火も上がる予定です。ひと夏の思い出作りに、是非ご家族揃ってお越しください！

委員 立川 信之

☆ホームページのアクセスは、検索画面で を入力してクリック!